

第37回 富士山カップ少年・少女サッカー大会要項

「主旨」

各地域のサッカーを愛する少年・少女達が富士山のふもと富士宮に集い、サッカーの普及と技術力の向上を図るとともに、大会をとおして青少年の健全育成を目的とする。

- 1 主催 (一財)静岡県サッカー協会・富士宮サッカー協会
- 2 主管 富士山カップ実行委員会
- 3 後援 富士宮市・富士宮市教育委員会・富士宮市スポーツ協会・富士宮市国際姉妹都市協会
富士宮市観光協会・静岡新聞社、静岡放送・岳南朝日新聞社・富士ニュース社
富士宮ホテル旅館料理組合・富士宮市民宿組合
- 4 協賛 富士通Japan(株)・(株)モルテン・(株)清水エスパルス・テルモ(株)・富嶽温泉「花の湯」
スポーツプラザ十字屋、三扇美術印刷
- 5 日時 令和4年8月13日(土)少年予選リーグ・少女リーグ戦
8月14日(日)少年順位別リーグ戦後順位決定戦・少女リーグ戦
- 6 会場 山宮ふじざくら球技場、外神スポーツ広場、市内小学校、時之栖富士宮グラウンド
(ピッチサイズは、縦68m・横50mとする。ゴールは、少年用とする。)
- 7 参加資格 日本サッカー協会に登録されている少年団等で、スポーツ傷害保険に加入している小学生で構成されたチーム
(少女については複数チームでの編成及び地区協会推薦チームも可)
- 8 参加チーム数 少年 24チーム(県内14チーム・市内10チーム)
少女 8チーム(県内外7チーム・市内1チーム)
- 9 参加料 1チーム 5,000円(13日受付にて納付願います。全員に参加賞を授与する。)
- 10 チーム編成 競技は、8人制で実施。
構成は、代表者、監督1名、コーチ3名以内、医療従事者1名可、選手は16名以内で1チーム20名以内とする。
- 11 試合方法 (少年)24チームを6ブロックに分け予選リーグ(各ブロック4チーム)を行い、
順位別リーグ戦(1位から4位)後順位決定戦方式とする。
(少女)8チームによる予選リーグ、順位リーグ戦方式
- 12 表彰
(少年)
 - ・優勝 富士宮市長杯(持回り)賞状・トロフィー・メダル
 - ・準優勝 富士宮議長杯(持回り)賞状・トロフィー・メダル
 - ・三位 賞状・トロフィー・メダル
 - ・敢闘賞 2位・3位・4位リーグ戦の1位チーム
 - ・2位、3位、4位リーグ戦の1位チームも表彰する。
 - ・優秀選手賞(1位リーグ進出チームより計6名)
 - ・最優秀選手賞・最優秀GK賞
(少女)
 - ・優勝 富士宮市教育長杯(持回り)賞状・トロフィー・メダル
 - ・準優勝 賞状・楯・メダル
 - ・三位 賞状・楯・メダル
 - ・敢闘賞
 - ・優秀選手賞(各チーム1名選出計8名)
 - ・最優秀選手賞
- 13 大会細則及び注意事項
 - ・日本サッカー協会8人制競技規則に準ずる。
 - ・試合球は公認4号球使用(当番チームで2個球用意)
 - ・試合時間は全て30分(インターバル10分)とする。
 - ・チームは、必ず異色のユニフォームを2着以上準備すること(FP、GK)。ただし、GKは紛らわしくない色のビブス着用も認める。
 - ・リーグ戦の順位は、①勝点<勝3・分1・負0>②当該対戦成績③得失点④総得点⑤抽選の順によりリーグ内の順位を決定する。
 - ・順位決定戦は、引き分けの場合即3名によるPK戦を行う。(延長戦無し。)
 - ・交替人数・回数とも制限をしない。(自由な交代)
 - ・退場を受けた選手または、大会を通じて警告を2回受けた選手は、次の試合1試合のみ出場禁止とする。
 - ・退場者があった場合は、控え選手より補充できる。
 - ・一方のチームが6名未満になった場合、試合は成立しない。
 - ・各チーム2名の公認審判員を帯同のこと。順位決定戦のみ協会に担当する。
 - ・担当審判(主審・副審2名・第4審1名)は、開始10分前に各会場本部前に集合する。
 - ・少女は主審・補助審判とする

- ・指導者はメンバー表(1部)を試合開始30分前までに各会場本部に提出すること。
- ・主審は、試合終了後結果を各会場本部の記録担当者に報告すること。警告、退場等については審判報告書に記入し提出すること。
- ・試合チームは必ずベンチへ入ること。ベンチには代表者、監督、コーチ、選手以外に入ることを認めない。ベンチ以外からの選手への指示は禁止する。
- ・試合を行うチームは、自分たちでベンチを準備する。
- ・ベンチはコートに向かって対戦表のとおりとする。
- ・施設の使用については十分注意を行い、指導者、代表者は試合時間以外にも選手の行動にも中止すること。
- ・コート内は禁煙とし、ゴミ、タバコの吸殻は各チームで責任をもって処分すること。
- ・競技中のケガは主催者が応急措置を行うが、その後の責任は各チームの保護者の責任とする。

12 コロナ関連

- ・チーム関係者は感染予防の万全な準備と、感染症対策責任者をチームに置くこと。
- ・エントリー表に記載された選手、指導者がコロナ感染、濃厚接触者と認定された場合に、2週間の確認期間が取れない選手、指導者は大会に参加できない。
(大会期間中に判明した場合も同様とする。)
- ・エントリー表に記載された選手、指導者がコロナ感染、濃厚接触者と認定された場合であっても、その他の選手、指導者で規定参加人数が揃えば、そのチームは大会に参加すること事はできる。(大会期間中に選手、指導者不足になった場合は棄権とする。)
- ・新型コロナウイルス感染予防に関する県4種委員会の決定内容を遵守すること。
- ・新型コロナウイルス感染予防に関する県4種委員会が定める書式を提出すること。
- ・当日の会場に入場するには、規定した参加同意書を本部に提出することを条件とする。
- ・コロナウイルス感染対策責任者がいるチームにいること
- ・コロナウイルス感染対策チェックリストJFAチーム用を遵守しているチームであること。
- ・大会当日ごとに指定の利用者名簿を提出すること。
- ・大会会場入り口受付では、必ず検温をし、37.5度以上の対応の場合は入場できない。
- ・各チームともマスク、除菌スプレー、除菌シート、洗浄薬(石鹸)等は必ず持参する。
- ・**新型コロナ感染症及び天候の状況により大会要項、日程等を変更する場合がある。**
- ・試合結果は、協会HPで配信しますので事務局への問い合わせはご遠慮下さい。
- ・大会要項に規定されていない事項は富士山カップ実行委員会で協議の上決定する。
- ・**優勝チームは12月開催予定の静岡市長杯清水チャンピオンズカップサッカー大会の出場権を得る。**

13 その他

☆緊急医療機関 (必ず健康保険証を持参して下さい。)

(内科・外科) 13日(土)・14日(日)

(眼科) 14日(日)

救急医療センター 0544-24-9999

加藤医院吉原分院 0545-57-3000

富士宮市宮原12-1 (西消防署西側)

富士市中央町1-9-13 (体育館北側)

☆大会本部 (連絡先) 山宮ふじざくら球技場

・実行委員長 朝日 将利 090-9924-4921

・大会事務局(副実行委員長) 平下 尚己 090-1827-8239 〒418-0006 富士宮市外神238-8
E-mail:hirasitasokuryo@cy.tnc.ne.jp

・試合当日の緊急時以外の問い合わせは各会場本部まで連絡願います。

○監督者会議 開催しません。(必要に応じて各会場毎に代表者打合せを行う場合があります。)

○開会式 開催しません

○表彰式 令和4年 8月 14日(日)

集合 決勝戦終了後(表彰対象チームのみ・各トーナメントの決勝の会場にて)

1. 開会のことば
2. 成績発表
3. 表彰
4. 大会会長挨拶
5. 閉会のことば